

## RFIDタグ(ICタグ)を用いた セキュリティ/ トレーサビリティシステム

RI Witnessとは、ICチップが埋め込まれたRFIDを用いて「誰が何を どこで いつ行ったか」というプロセスを管理できるシステムです。誤ったサンプルが混入すると事前に警告を発するなど、サンプルの取り違い等を防ぐことが可能です。

### 優れたRFID 技術

バーコードは、一つ一つ読み取る必要があるため、読み取りを忘れると機能しません。

一方、RFIDリーダーはタグを直接読み込む必要がありません。

リーダーの範囲内であれば、全ての読み取りが可能です。



## RI Witness開発の経緯

当社は、25年を超えるIVF分野での経験から、生殖医療に携わる医療関係者は熱心でまじめなプロフェッショナルだと感じています。クリニックを訪れる患者様に、真摯に対応することを誇りとしている方々です。2004年以降、当社はIVF分野のリーダーと緊密に連携し、IVF周期の全体をサポートする新規の監視システム、RI Witnessの開発に取り組んで参りました。

RI Witnessがラボで実施されるIVF周期の全てのプロセスを適切に、かつ確実に管理を可能にし、皆様の大切な配偶子・接合子の安全性を保ちます。

Research Instruments社は、IVFラボでのセキュリティ管理にRFIDの技術を最初に応用した企業です。

RI Witnessは2007年に発売され、セキュリティ意識の高いIVFラボで数多くの実績があります。

日本では2017年より導入が始まりました。

動画、お客さまの声、導入しているクリニックの所在地など、詳細につきましては以下のサイトをご参照下さい。

<https://fertility.coopersurgical.com/ja>

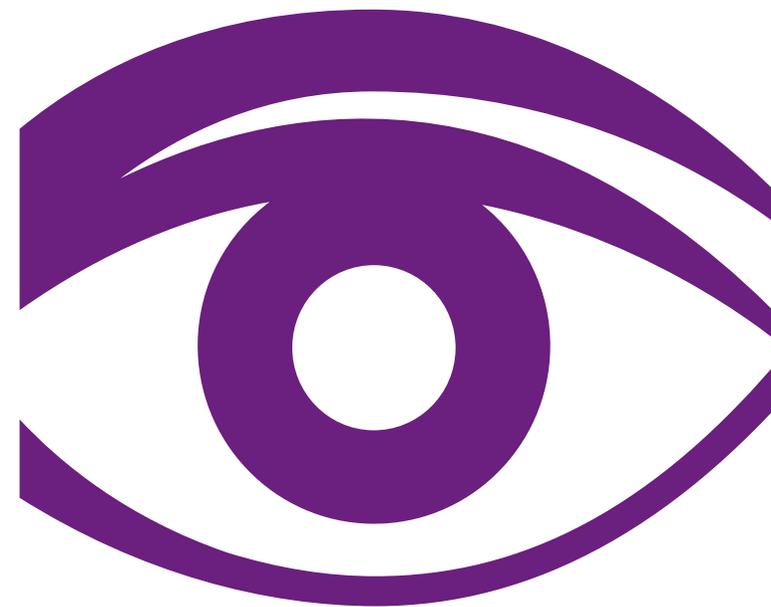
ご施設名

### オリジオ・ジャパン株式会社

〒231-0021  
神奈川県横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター4F  
TEL. 045-319-6826 FAX. 045-319-6581  
E-mail: toiwase@coopersurgical.com  
Web: <https://fertility.coopersurgical.com/ja>

# RI Witness™

皆さまの大切な命の源  
を見守ります。



RI Witnessが  
皆さまのためにできること

CooperSurgical

Fertility and Genomic Solutions



新たな人生に向けて  
 一步を踏み出す今、IVF施設の  
 管理方法を気にされるのは  
 ごく自然なことです。

## RI Witnessについて

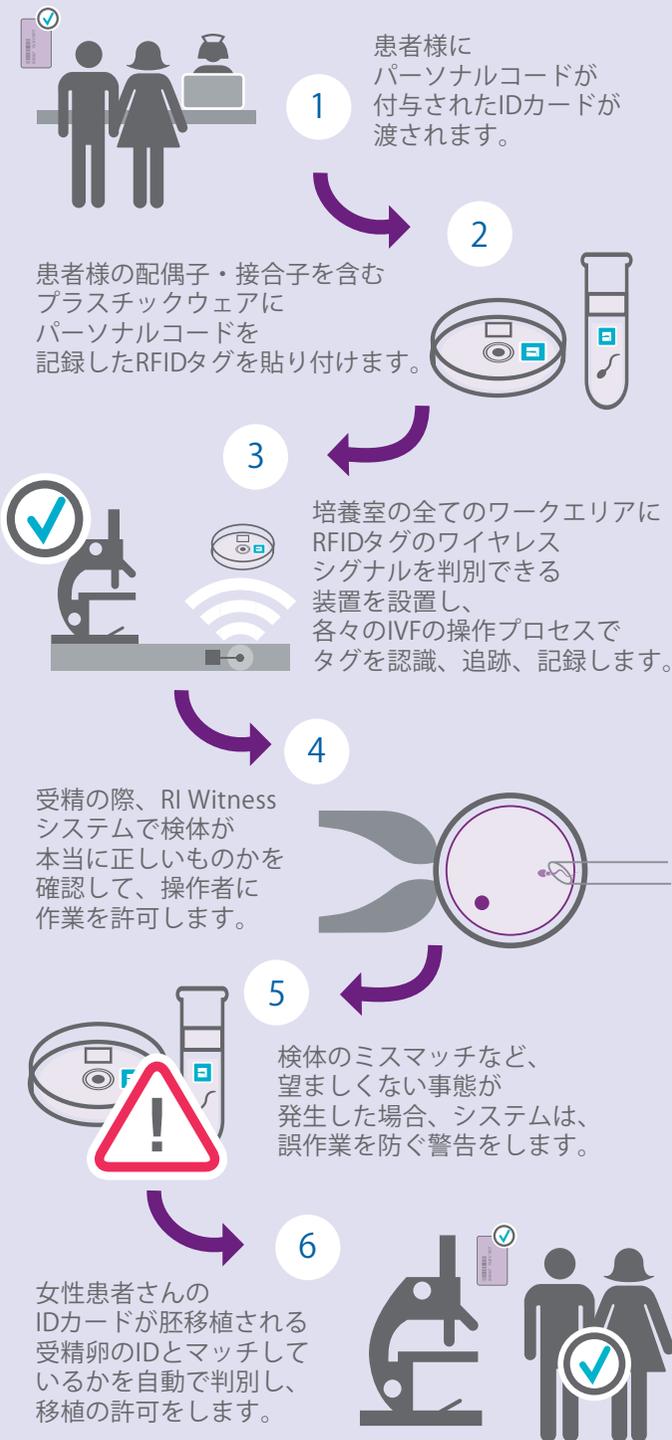
RI Witnessは、IVF治療周期中に起こる可能性がある人為的作業ミスを防ぐために開発されました。RI WitnessはICタグを使った監視システムで、ラボ内の全てのワークエリアでサンプルがディッシュからディッシュへと（あるいは試験管から試験管へと）移される様子を常にモニタリングします。自動化されたシステムのため、医療従事者の業務を増やすことなくサンプルの識別が可能であり、ダブルチェックや他の電子監視システムの使用時に要する手間を省くことができます。

## 皆さまにもたらされる意義

RI Witnessを導入しているクリニックでは、様々な方法で皆様のサンプルを管理しています。クリニックにとって皆様の安全・安心が最優先事項であり、RI Witnessの導入により新しい対策を講じることは、あらゆる予防に努めようという考えを持っている証です。



## RI Witnessの仕組み



大事な命の源を  
 絶えず見守ります。



どのような熟練した人でもヒューマンエラーの  
 確率をゼロにすることは出来ません。

体外受精の現場でも同様です。

取り違えという最も起こってはならない事故  
 が、イギリス、アメリカ、イタリア、オランダなど  
 海外だけではなく、日本でも発生したことが  
 あります。

こういった医療事故を防ぐために、必要人員の  
 拡充やチェック体制の強化をどの施設も実施  
 していますが、それでも人の実施する作業、  
 エラーをゼロにすることは容易ではありません。  
 RI witnessは、IC タグを用いた技術で 24 時間監  
 視することで、作業者の負担軽減、患者様にとっ  
 て大切な命の源を適切に管理します。